

1. 事業概況

当事業年度におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移し、雇用環境にも改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、海外では米国の政策動向に伴う影響やアジア地域の地政学リスク等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

また長期金利は、日銀の金融政策のもと期初 0.065% で始まり、期末は 0.045% で終わりました。

事業内容と致しましては

① 学術・科学技術の振興及び調査資料の収集等の支援事業として特定寄附金を京都工芸繊維大学、芸術文化振興への支援として大阪府文化振興基金、大阪市文化集客振興基金に行った。

② 会員研修会は伝統芸能の歌舞伎鑑賞会を平成 30 年 1 月に行った。

③ 講演会並びに研修会は繊維に係る諸テーマで延 14 回の開催を行った。

具体的な事例を列挙

平成 29 年 4 月 20 日 「ミシンメーカーから見たアセアンの縫製事情」
JUKI(株)執行役員 スマートソーイング研究所
講師 副所長 本間 君雄氏

平成 29 年 6 月 23 日 「第 44 回上海分会：第 28 回管理部門分科会」
中国現地日系企業のリスク管理～債権回収について
講師 開澤法律事務所 パートナー弁護士 王 穩 氏

平成 29 年 7 月 6.7 日 「繊維の基礎知識と品質評価」
一般財団法人 カケンテストセンター
講師 新井 秀隆氏他 5 名

平成 29 年 7 月 14 日 「貿易実務の基礎研修会」
ジェトロ認定 貿易アドバイザー
講師 大谷 巖氏

平成 29 年 8 月 30 日 AI(人工知能)による繊維「画像検索エンジン」に関するセミナー
Malong 社の紹介と画像検索 AI エンジンの概要を説明
日本における適合性と今後のマーケティング展開について
講師 日経 BP 社グローバル事業本部 山口 健氏他 3 名

平成 29 年 9 月 8 日 「第 45 回上海分会：第 29 回管理部門分科会」
ラオス経済の最新事情について
講師 ラオス計画投資大臣 特別顧問 鈴木 基義氏

平成 29 年 9 月 15 日 「ベトナムを中心としたアセアン地区の人材特性と活用方法について」
一般財団法人カケンテストセンター
講師 国際部 ASEAN 室長 原田 賢氏他 1 名

- 平成 29 年 9 月 21 日 「神戸港施設見学会」
神戸市みなと総局の協力による見学会
- 平成 29 年 11 月 22 日 「一般財団法人カケンテストセンター試験室見学会」
講義後試験室見学(染色堅ろう度、物性、機能性試験等)
- 平成 29 年 11 月 30 日 「第 26 回貿易実務研修会」
輸入通関手続きの実務
講師 大阪税関 業務部担当官 6 名
- 平成 29 年 12 月 8 日 「中国のいま これから」
中国共産党大会を終えた中国の行方
一般財団法人日中経済協会
講師 事業開発部課長 横山達也氏
- 平成 30 年 1 月 16 日 「ベトナム・ラオスの最新投資・経済状況」
①ベトナム投資のメリットとデメリット
講師 帝京大学 経済学部 准教授 菊池 正氏

②ラオス経済の最新情報
講師 ラオス計画投資大臣 特別顧問 鈴木基義氏

③パクセージャパン中小企業専用経済特区について
講師 西松建設(株) 国際事業部 西岡康夫氏
- 平成 30 年 2 月 2 日 「第 46 回上海分会：第 30 回管理部門会」
AI(人工知能)による繊維「画像検索エンジン」に関して
Malong Technology Inc.CEO
講師 黄 鼎隆氏
- 平成 30 年 2 月 23 日 「貿易実務の基礎・実践編」
ジェトロ認定 貿易アドバイザー
講師 大谷 巖氏

来期の課題は今期と同様に公益目的支出計画を着実に実行し、合わせて講演会・セミナーなどを開催し、繊維産業の進歩発展に寄与することでありますので、会員の皆様のご理解とご支援賜りますようお願い申し上げます。